

## ● 筆者紹介

Journal of Information Processing Society of Japan, Vol. 15, No. 4

**相磯 秀夫** (正会員)

昭和7年生。昭和32年慶応義塾大学大学院工学研究科修士課程(電気工学専攻)修了。電気試験所(現電子技術総合研究所)を経て、昭和46年慶応義塾大学工学部教授。その間、主として計算機システムの開発研究に従事、最近はマイクロコンピュータによる複合システムなどに興味をもっている。工学博士。IEEE, ACM, 電気学会, 電子通信学会各会員。

**壺井 芳昭**

昭和8年生。昭和31年大阪市立大学理工学部通信工学コース卒業, 33年同大学院修士課程(電子工学専攻)修了。同年より三菱電機(株)において、デジタルコンピュータの研究開発, デジタル半導体集積回路の開発と応用研究, 省力化, 自動化機器およびシステムの開発に従事, 現在同社中央研究所ならびに生産技術研究所に勤務している。電気学会, 電子通信学会各会員。

**松本 吉弘** (正会員)

昭和7年生。昭和29年東京大学工学部電気工学科卒業。同年より東京芝浦電気(株)において、制御用計算機の適用技術(主として火力発電所のコンピュータ・コントロール), 特殊な計算機制御技術の開発に従事, 現在同社電機技術研究所に勤務している。著編書に『制御用電子計算機入門』、『計算機制御システム』がある。IEEE, 電気学会各会員。

**吉田 力三**

大正15年生。昭和18年無線学校卒業。現在は日本電気(株)産業オートメーション事業部計測制御システム部長。

**関川 幸夫**

昭和8年生。昭和33年電気通信大学卒業。電気試験所を経て、昭和39年日本電気(株)に入り、計測制御装置, 公害監視システムの設計, 開発に従事, 現在同社産業オートメーション事業部に勤務している。電子通信学会会員。

**村上 浩司**

昭和15年生。昭和38年横浜国立大学工学部電気工学科卒業。同年より日本電気(株)において、制御用各種搬送装置, 計測制御装置, 公害監視システムの開発, 設計に従事, 現在同社産業オートメーション事業

部に勤務している。

**森口 誠**

昭和12年生。昭和35年山形大学工学部電気工学科卒業。八咫電機(株)(現ゼネラル)を経て、昭和42年日本電気(株)に入り、VTR, ITVカメラなどの開発設計, 各種計測制御システムの開発に従事, 現在同社産業オートメーション事業部に勤務している。

**小池 仁**

昭和22年生。昭和44年早稲田大学理工学部電気工学科卒業。同年より日本電気(株)において、公害監視システムのプログラム開発に従事, 現在同社産業オートメーション事業部に勤務している。

**高橋 義造** (正会員)

昭和7年生。昭和30年京都大学工学部電気工学科卒業。同年より東京芝浦電気(株)において、自動制御, アナログ計算機, 計算機制御の研究, 大型コンピュータのシステムプログラムの調査, 開発, 管理, ミニコンピュータのソフトウェア開発(とくにミニコンによる事務システム, オンラインシステムの開発)などに従事, 現在同社電通事業部電通システム担当課長。著書に『ユーザーのためのコンピュータマニュアル—ファイル処理を中心に』がある。工学博士。本会編集委員会委員, 文献ニュース小委員会主査。電気学会会員。

**岡 孝夫** (正会員)

昭和18年生。昭和42年東京工業大学理工学部電子工学科卒業。同年より東京芝浦電気(株)において、データ通信伝送機器の開発設計, ミニコンピュータ通信応用システムの開発, フロントエンドプロセッサの開発に従事, 現在同社汎用電算機部情報伝送機器設計担当。電子通信学会会員。

**信国 弘毅** (正会員)

昭和10年生。昭和34年京都大学工学部電子工学科卒業。同年より電電公社において、データ通信システムの開発, 地銀システム, 全銀システムの設計, 保全, DIPSの開発に従事, 現在同公社技術局に勤務している。電子通信学会会員。

**佐々木修三**

昭和11年生。昭和34年日本大学工学部卒業。同年より電電公社において、市内ケーブルの設計, 計画業

務、社内システムのハードウェア設計、オンラインシステムの設計、建設に従事、現在同公社データ通信本部に勤務している。電子通信学会会員。

#### 高木 政晃 (正会員)

昭和3年生。昭和27年東北大学工学部通信工学科卒業。日本無線(株)を経て、昭和31年日本電気(株)に入り、水測機器、教育機器、バッジシステム、ミニコンピュータの開発、研究に従事、現在同社ミニコンピュータ部長。著書に『ミニコンピュータ入門』(日刊工業新聞社)がある。

#### 今井 哲夫

昭和2年生。昭和25年東北大学工学部通信工学科卒業。日本無線(株)を経て、昭和30年日本電気(株)に入り、放送スタジオ機器、システムの開発設計に従事、現在同社放送機事業部映像技術部長。テレビジョン学会会員。

#### 本橋 昭二 (正会員)

昭和5年生。昭和31年千葉大学工学部電気工学科卒業。八欧電機(株)を経て、昭和35年日本電気(株)に入り、放送スタジオ自動化システムの開発設計に従事、48年には「ミニコン導入による自動番組制御装置(APS)の開発および実用化」により第21回オーム技術賞を受賞、現在同社放送機事業部映像技術部技術課長。

#### 吉田 弘司

昭和15年生。昭和34年より東海銀行(株)において、大型コンピュータによる銀行オンライン・システムの開発などに従事、現在同社事務管理部オンライン課調査役。

#### 内尾 悟

昭和12年生。昭和36年九州大学工学部通信工学科卒業。同年より(株)日立製作所において、国鉄「みどりの窓口」などのオンライン・システム、ミニコンピュータを使った公衆通信回線利用オンライン・システムの開発などに従事、現在同社旭工場コンピュータ部主任技師。

#### 塩尻 孝正

昭和9年生。昭和33年岡山大学理学部物理学科卒業。神戸工業(株)を経て、富士通(株)に入り、放射線計測機器の研究、開発、医療面におけるEDPSの開発に従事、現在同社応用装置営業部医療システム管理課に勤務している。ME学会会員。

#### 木村 幸男 (正会員)

昭和13年生。昭和38年東京大学工学部応用物理学

科卒業。鉄道技術研究所において、コンピュータの鉄道業務への応用の研究に従事、特にマンマシン・インタフェースに関心を持つ。著書に『オンライン・システム』(共著、共立出版)がある。計測自動制御学会会員。

#### 三木 彬生 (正会員)

昭和16年生。昭和45年東京大学大学院博士課程(応用物理学専攻)修了。鉄道技術研究所において鉄道分野におけるコンピュータ応用を人間-機械系としての視点からとらえる研究のほか、コンピュータ通信に興味をもっている。工学博士。電子通信学会会員。

#### 足立 憲彦

昭和16年生。昭和38年学習院大学理学部物理学科卒業。同年より鹿島建設(株)において、主として地震工学、耐震工学の研究、振動計測、解析手法の開発に従事、現在同社技術研究所主任研究員。日本建築学会、日本地震学会各会員。

#### 小沢 慎治

昭和18年生。昭和42年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業、47年同大学院博士課程修了。現在は同学工学部助手。主として、PCM通信方式の研究、とくにデジタルシミュレーションを行なっている。また、MEの分野では、ミニコンの臨床への応用に関する研究を行なっている。電子通信学会、電気学会、日本ME学会各会員。

#### 森 真作

昭和7年生。昭和32年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業、37年同大学院博士課程修了。現在は同学工学部助教授。主として、非線形回路の研究に従事している。電子通信学会、電気学会各会員。

#### 奈良 龍一

昭和26年生。昭和49年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業。卒業研究のテーマは、音声疾患の自動診断。現在日産自動車(株)に勤務している。

#### 大川 裕行

昭和26年生。昭和49年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業、現在同大学院修士課程在籍。卒業研究のテーマは、音声疾患の自動診断である。

#### 釜江 尚彦 (正会員)

昭和14年生。昭和36年京都大学工学部電子工学科卒業、38年同大学院修士課程修了。同年米国イリノイ大学大学院博士課程に入り、41年同学Ph.D.を取得。昭和42年より日電公社において、時分割交換方式、ビデオ応答方式、静止画像通信方式の研究に従

事, 44 年度には米沢賞を受賞, 現在同公社武蔵野電気通信研究所に勤務している.

#### 谷口 道夫

昭和 17 年生. 昭和 41 年大阪大学基礎工学部電気工学科卒業, 43 年同大学院修士課程修了. 同年より電電公社において, ビデオ応答方式, ファクシミリ応答方式の研究に従事, 現在同公社武蔵野電気通信研究所に勤務している.

#### 山崎 英蔵

昭和 7 年生. 昭和 30 年東北大学工学部電気工学科卒業, 34 年同大学院修士課程 (電気通信工学専攻) 修了. 同年より三菱電機(株)において, 論理回路, 磁気増幅器回路, 自動制御, 自動化システムの研究, 電子計算機用端末機器, とくに各種ディスプレイ装置, 端末システムの開発に従事, 現在同社鎌倉製作所電子機器研究部主任研究員. 工学博士. IEEE, 電気学会, 電子通信学会各会員.

---

 研 究 会
 

---

## ○第4回計算機設計自動化研究会

{昭和49年2月20日(水), 於機械振興会館研修1号室, 出席者35名}

- (1) LSI配線径路決定プログラム CARP の評価  
杉山吉, 種田実, 和田康, 上田和宏(武蔵野通研), 村田慎吾, 五十嵐憲一(日立)

[内容梗概]

マスタスライス方式 LSI の自動配線の1アプローチにつき述べた。発表者らは、自動配線プログラム CARP を作成したので、プログラム概要、アルゴリズム概要を述べると共に、数種類の実際的な例題に CARP を適用した結果を記し、考察を加えた。CARP のラン結果、人手設計に比べ設計時間が大幅に短縮すること、集積度の比較的低い LSI に有効なことがわかった。また、ラン結果を分析した結果、端子が他の配線で取り囲まれてしまうこと、配線密度が不均一になっていることの解決が高密度の配線を実現する上で重要であることがわかった。

(計算機設計自動化研資料 74-10)

- (2) 機能ブロックによる論理装置の設計言語の一例  
渡会隆志, 植村昌俊, 森真一郎(沖)

[内容梗概]

電子計算機, 電子交換機等の論理装置の設計に, 計算機を利用した設計自動化システムの開発が進められ

ている。設計者の意図および設計情報が, 十分に反映できるように, 論理装置を正確・簡潔に表現できる設計言語が望まれている。そこであるまとまった機能, 集積回路等を機能ブロックとしてライブラリに登録しておき, それらの情報を参照することによって, 論理の表現, 実装情報の付与, ゲートレベルへの変換等を処理するための言語および処理システムの実用化報告を行なった。

(計算機設計自動化研資料 74-11)

- (3) 論理装置設計自動化に関する研究

水原登, 伊藤誠(山梨大)

[内容梗概]

論理装置設計言語 LORAN, ならびにその変換システムを開発したので報告した。本システムは, 実験規模の設計自動化システムで, 記述能力は他と比べると貧弱な点はあるが, 言語から実装までの一貫した処理が可能であり, 製作に必要な IC, および端子間の結線情報が得られること, さらに, 利用したい IC の実装情報をシステムに登録するのみで, その IC を記述し, 利用可能になる等の特徴をもつ。本システムは, 現在インタ・フェース, 小規模な処理装置の設計・製作に利用されて効果をあげている。コンバータは主に FORTRAN を用いて記述され, 約 5000 ステップ, サブルーチン数約 90 から成っている。

(計算機設計自動化研資料 74-12)

---

 本 会 記 事
 

---

## ○入会者

昭和 49 年 3 月の理事会で入会を承認された方々は以下のとおりです (会員番号順, 敬称略).

〔正会員〕 安部清一, 是友春樹, 辻谷将明, 近藤幸雄, 佐藤博人, 山本哲也, 酒井芳治, 吉村善兼, 浅川昭好, 町田定之, 田島外幸, 山口沼二, 関根正男, 塩原敏男, 本多彰, 川崎一雄, 北沢今朝夫, 川口正勝, 大森克宏, 正岡昭夫, 谷雅, 天野有功, 新井広, 五十嵐善夫, 菅野善夫, 岩田秀夫, 大沢健二, 原洋二, 利部丈実, 荒木公典, 大田収作, 鈴枝進, 佐藤正夫, 石田義雄, 長柄一夫, 松本雅行, 山口誠治, 池田宏, 高橋薫, 岡田晃, 小堀雄三, 曾田拓男, 宮島弘志, 河上峻, 帯金智之, 鈴木治, 塩谷忠, 石川修, 高桑祐吉, 相浦袈裟人, 高橋憲一, 風間文二, 園田章雄, 天盛昌明, 尾形重治 (以上 48 年度, 55名).

三好昭夫, 桑原信夫, 大文字純, 高橋正彦, 中島直次, 萩原武嗣, 山本圭一郎, 木村凱彰, 副島勝郎, 中野敏信, 松原八寿雄, 吉川満, 阿部芳彦, 有川節夫, 伊藤秀男, 今村修一, 江口一彦, 大原義郎, 小口邦雄, 奥山隆久, 小黒節子, 加藤泰宏, 神谷教司, 金剛

寺英雄, 左達弘行, 杉野正勝, 杉元紘三郎, 杉本幸男, 鈴木千里, 高橋誠一, 武田俊男, 立田ルミ, 津布楽吉忠, 戸張和樹, 富田鋭司, 中川善晴, 西川正嘉, 西田富士夫, 西埜覚, 萩原一宏, 長谷部勉, 浜田由文, 原健彦, 平塚尚, 藤田米春, 榎田彰一, 三木紘武, 三宅康夫, 安井清享, 山本利昭, 山本森樹, 吉田一夫, 和田真 (以上 49 年度, 53名).

〔学生会員〕 今井正治, 大倉二郎, 大館祥三, 大友隆, CHEW HOCK SIONG, 辻下敏夫, 戸塚幸雄, 豊田亨, 藤原二郎, 古瀬義和, 水谷芳広, 山根俊久 (以上 49 年度, 12 名).

## ○採録論文

昭和 49 年 2 月に採録された論文は以下のとおりです (カッコ内は寄稿年月日).

市田浩三, 吉本富士市, 清野武: 区分的 3 次関数を用いたワン・パス法によるデータ平滑化 (48. 11. 29).

寺井秀一, 中田和男: オンライン手書き文字認識を用いた原稿校正システム (48. 12. 1).

## 昭和 48 年度 役員

会 長	尾見半左右
副 会 長	川田大介, 穂坂 衛
常 務 理 事	落合 進, 杉浦淳一郎, 中澤喜三郎, 大野 豊
理 事	高島堅助, 辻岡 健, 長尾 真, 藤中 恵, 水野幸男, 元岡 達, 和田英一
監 事	河野忠義
関西支部長	坂井利之
東北支部長	大泉充郎

## 編 集 委 員 会

担当常務理事	大野 豊
担 当 理 事	藤中 恵
委 員	飯田善久, 石黒栄一, 伊藤 朗, 宇都宮公訓, 恵志健良, 大畑 厳, 岡田康行, 梶原正聿, 亀田壽夫, 木村 泉, 樽松 明, 今野衛司, 鈴木誠道, 首藤 勝, 高橋義造, 高山龍雄, 棟上昭男, 中西正和, 名取 亮, 服部幸英, 林 達也, 淵 一博, 古川康一, 穂鷹良介, 三浦大亮, 三上 徹, 村上國男, 森 敬, 山田邦雄, 米田英一